



TCC看護スコアシート と TCC看護評価シートの活用方法 Version 2

TCC看護スコア シート
Tunneled Cuffed Catheter Clinical Nursing Score sheet
TCCN score



一般社団法人
日本臨床腎臓病看護学会
Japanese Society Clinical for Nephrology Nursing



Tunneled Cuffed Catheter Clinical Nursing Score sheet

Aim for quality VA Carecuration

全人的かつ全般的なVAケア

VA看護 [VAN]

バスキュラーアクセス (Vascular Access、以下VA)を持つ全ての個人および家族を対象に看護師が独自または、多職種協働にて行う、全人的かつ全般的なケア

一般社団法人 日本臨床腎臓病看護学会

生活目標 [Life targets]

腎臓病治療・腎代替療法に関連しない、患者の日常生活での評価可能な生きがい・夢・行いたいことを言語化し、それを目標として設定したもので、患者・家族・医療者・介護者・地域などと共有した共通目標

徳田 勝哉：認定看護師のキャリア形成と活躍-透析看護認定看護師の活動の現状と課題、臨床透析2022；38：1401-1405

Active Life

CKD治療や腎代替療法の適応となっても、身体的・精神的・社会的に今まで以上に積極的に生活できる様

Tokuda K. Social support for CKD patients. The Japanese Journal of Renal Rehabilitation. 2023；2(2)：191-199

人生目標 [Life Goals]

患者が人生を通じて達成したいと考える目標・価値観・生きがいであり、医療・治療の選択と調整の指針となるもの

Brown EA, Blake PG, Boudville N, et al. ISPD Practice Recommendations: Prescribing High-Quality, Goal-Directed Peritoneal Dialysis. Perit Dial Int. 2020 Jan;40(1):244-253.

VAN

TCC看護スコアシート

Tunneled Cuffed Catheter Clinical Nursing Score sheet
TCCN score

目的

- ① 全人的なVA看護の提供
- ② VA看護提供の可視化

方法

- ① 対象アクセス：透析用カフ型カテーテル
- ② 測定：患者自身または、聞き取りで聴取する。(13問)
- ③ 項目は、順序尺度(0~5)で評価する。
- ④ 総スコアは0~65点。最良：0点。不良：65点。
- ⑤ レーダーチャート化し、評価と介入の材料とする。
- ⑥ レーダーチャートスコアの総スコアは、40点(8項目) 最良：40点。不良：0点 (各項目：5点満点)
- ⑦ 患者へ結果を還元し、共同して改善を目指す。
※レーダーチャート化へ、こだわらず点数による評価を基に看護介入にも使用しても可。または、1項目のみの使用も可。

メリット

- ・施設評価や経時的評価が可能。
- ・VAに関連したコミュニケーションの拡大。

デメリット

- ・主観的評価また、スポット調査であるため厳密な客観性は乏しい。



レーダーチャートの8大項目とTCC看護スコアの13項目の一覧

レーダーチャート	No.	VAN score
A アクセス関連疼痛	01	最近(2週間)、カテーテルに関連する痛みはありますか？
B ストレス	02	カテーテルの見た目はどうですか？
	03	透析でない日に、カテーテルのことで、不安や憂鬱になる時がありますか？
C 快適性	04	最近(2週間)、透析中のあなたの自由度はどうですか？
D SDM	05	カテーテルのことで不安や気になることがあるときは、どうしていますか？
E 自己管理	06	消毒をする際に困っていることはありますか？
	07	カテーテルの挿入部の発赤やカテーテルに亀裂がないか確認していますか？
	08	入浴などの日常生活に悪影響はありますか？
F 日常生活	09	透析後の倦怠感を感じている時間はどのくらいですか？ ※透析シフト：午前・午後・夜間
	10	透析後の倦怠感の程度はどのくらいですか？
	11	カテーテルにて、趣味や旅行などへの悪影響はありますか？
G 皮膚状態	12	最近(2週間)、カテーテルの挿入部や周囲の痒みはありますか？ ※ステロイド剤の使用：有・無
H 血液浄化	13	過去6回の透析で指示された血流設定(QB)を一時的でも下げた透析の回数は何回ですか？



TCC看護レーダーチャート



TCC看護スコアシート Version2



カテーテル関連疼痛

01. 最近(2週間)、カテーテルに関連する痛みはありますか？



01-A



【解説】

疼痛に対する有無・原因を評価を実施する。カテーテルの接触や感染を伴う疼痛、回路接続や離脱処置時に伴う疼痛。または、精神的疼痛に対する介入へ繋げる。疼痛は、治療や生活へ直結するため、スコアシートを活用し、疼痛の程度だけでなく、疼痛の原因除去や疼痛がある患者へ向き合う看護介入へ繋げる。そして透析以外の日常生活の質の確保に努める。





カテーテルに関するストレス(留置)

02. カテーテルの見た目はどうですか？

B

0 1 2 3 4 5

全く わずかに すこし かなり 非常に 誰にも
 気にならない 見られたくない

02-B



【解説】

ここでは、カテーテルの「留置」が過剰なストレスになっているのかを把握することが、最初は重要である。その要因が、受容段階であるのか？疼痛・掻痒・違和感などの症状であるのか？それとも両者なのか？また、それらのバランスを見極め、看護介入へ繋げる。ここではストレスの最も影響を与えているターゲットを抽出する機会とする。このスコアが悪ければ、透析以外の日常生活へ多大な影響を与え、患者自身が生活や人生に対して消極的な思考に陥りやすい。ストレスに対しては、解決策も重要であるが、ストレスを抱えていることを医療者が理解し、その理解していることを、患者に伝えることができる機会作ることも、この問いの役割である。



カテーテルに関するストレス(管理)

03. 透析でない日に、カテーテルのことで、不安や憂鬱になる時がありますか？

B

0 1 2 3 4 5

全くない たまに とときどき しばしば たびたび 毎回、不安で憂鬱になる

03-B



【解説】

日常生活の一部となってるカテーテル管理に対するストレスは、カテーテル管理の動悸をも希薄にする。また透析以外の生活の質へも影響する。慢性疾患の特徴でもある永続的にアクセスと共に生活しなければならない。そして、手技を獲得したので介入は終了でなく、定期的な確認をする必要がある。また、自己管理が自立していても、実施すること自体が負担なケースであれば、一定期間でも他者からの支援による介入(レスパイト)もニーズがある場合は良好な手段である。このような介入を継続して実現するためには、ストレスの程度や要因は把握する必要がある。



TCC看護スコアシート Version2



透析中の快適性

04. 最近(2週間)、透析中のあなたの自由度はどうか？

C

0 1 2 3 4 5
 全く わずかに すこし かなり 非常に 全く動かせない
 不自由ない 身体拘束:有)

04-C



【解説】

カテーテルでは、AVFなどのような穿刺部位に影響することは少ないが、透析回路に接続されている状態であり、長時間の治療では、丁寧な観察や確認が必要である。回路の固定方法や、両手は使用可能だが、さらなる快適性の追求のためにスコアシートを実施する。そして、透析中の快適性への介入から、患者の生活の中での快適性に繋げることも看護師の役割である。



TCC看護スコアシート Version2



相談・SDM(コミュニケーション)

05. カテーテルのことで不安や気になることがあるときは、どうしていますか？

D

0 1 2 3 4 5
 毎回 たびたび しばしば たまに めったに 全く
 相談する 相談する 相談する 相談する 相談しない 相談しない

05-D



【解説】

この問いで、SDMの評価は困難であるが、不安や疑問を表出できているのかをダイレクトに問うことは重要である。この問いが良い評価であっても、看護師の肌感(暗黙知・看護力)で、違和感を感じた場合は、パートナーとしての介入が十分にできていない可能性がある。パートナーシップが図れていない状態であれば、このスコアシートの全項目の解答がに対しても点数のみで評価するのではなく、より丁寧な関りへ重点を置く必要がある。これらは、慢性疾患患者でのSDMには、非常に重要である。





自己管理(消毒)

06. 消毒をする際に困っていることはありますか？



06-E



【解説】

消毒やその他の管理は、非常に重要な自己管理項目である。まずは、自己管理に対して、強い負担感を抱いていないかを把握する必要がある。その受容状態が自己管理の精度に影響を与えるからである。負担感が手技的なものであれば、手技の確認やデバイスの検討へ繋げる。単に受容状態の問題であれば、日常生活での覚醒休息や価値活動へも影響を与えるため、看護師は臨床で精神・社会的支援に向けた介入を強化する必要がある。



自己管理(観察)

07. カテーテルの挿入部の発赤やカテーテルに亀裂がないか確認していますか？



07-E



【解説】

消毒や処置と観察はセットであり、これらの両立が自己管理には重要である。スコアシートをきっかけに、看護師が患者に求める観察と患者が実践している観察との差を確認するきっかけや評価としてスコアシートを活用する。様々な状況があるため、患者が自己で実践できない。ことが問題ではなく、自己・他者の協働に必要な観察が提供できれば良い。ここでは、患者と医療者が協力(協働)した観察やコミュニケーションが図れているのが最も重要である。





自己管理(入浴・生活)

08. 入浴などの日常生活に悪影響はありますか？

E

0 1 2 3 4 5

全くない たまに ととき しばしば たびたび 毎回ある

08-E



【解説】

ここでは、主にIADLに対しての影響を評価する。日常生活は、生活や人生の基盤である。そのため、身体・精神・社会的な場面へ大きく影響する。ある程度、自身が納得のできる範囲で、自身ことを自身でできることは、生活者としての役割の遂行へも影響する。高齢化により、自身のことを十分にできない対象も存在する。その際は、介護認定の見直しやコミュニケーションを通して日常生活への介入や治療プランの見直し、または現在の生活を受け入れるための介入へ繋げる。



日常生活への影響(リカバリータイム;DRT)

09. 透析後の倦怠感を感じている時間はどのくらいですか？ ※透析シフト:午前・午後・夜間

F

0 1 2 3 4 5

全くない 2時間未満 4時間未満 6時間未満 6時間以上 翌日まで

09-F



【解説】

ここでは、透析後の倦怠感の持続時間をスコアにする。その他のアクセス関連の項目は良好であっても、生活に悪影響を与える倦怠感へも目を向け治療と生活のバランスを図る項目とする。またDWの設定を再評価する項目として活用する。



TCC看護スコアシート Version2



日常生活への影響(倦怠感・生活)

10. 透析後の倦怠感の程度はどのくらいですか？



10-F



【解説】

ここでは、「10」は、「09」と同様に日常生活に影響を与える倦怠感の程度をスコア化する。全身管理と並行してアクセス管理やアクセス看護を展開する指標とする。



TCC看護スコアシート Version2



日常生活への影響(趣味・生活目標)

11. カテーテルにて、趣味や旅行などへの悪影響はありますか？



11-F



【解説】

この問いでは、趣味や旅行などができているか？より、そのような思いがあるのか？が重要である。実行不可能なことでも、想像できるのが重要である。この問いをきっかけに、患者と一緒にやりたい事や希望(生活目標・人生目標)に対する会話をする機会となることを期待する。そして、その弊害になっているものが、医療や看護で介入可能であれば、積極的な介入へ繋げる。



TCC看護スコアシート Version2



カテーテル関連掻痒

12. 最近(2週間)、カテーテルの挿入部や周囲の痒みはありますか？

※ステロイド剤の使用：有・無

G

12-G



【解説】

カテーテル挿入部やその周囲に対する、視診のみではなく、問診を通してコミュニケーションを駆使し、掻痒や皮膚状態、感染徴候に対する先行的な介入へ繋げる。主観的な症状のため、スコアシートを基に積極的に介入し、皮膚トラブルや感染症の回避へ繋げる。そして、透析以外の日常生活の質の確保に努める。



TCC看護スコアシート Version2



脱血状況

13. 過去6回の透析で指示された血流設定(QB)を一時的でも下げた透析の回数は何回ですか？

H

13-H



【解説】

ここでは、透析療法に必須である血流の確保ができ、継続的で効果的な浄化の提供ができていないかを評価し、介入が必要であれば医学的介入へ繋げる材料とする。





TCCN score と TCC看護レーダーチャートへのポイント換算表

TCCN score		Point	Point換算式	Point
A	01. カテーテル関連疼痛	3	$=5-\{([01]+[02])\div 2\}$	3.5
B	02. カテーテルに関するストレス(留置)	4	$=5-\{([03]+[04])\div 2\}$	2
	03. カテーテルに関するストレス(管理)	3		
C	04. 透析中の快適性	4	$=5-[05]$	1
D	05. 相談・SDM(コミュニケーション)	2	$=5-[06]$	3
	06. 自己管理(消毒)	1		4
E	07. 自己管理(観察)	1	$=5-[07]$	
	08. 自己管理(入浴・生活)	4		
F	09. 日常生活への影響(DRT)	3	$=5-\{([08]+[09]+[10])\div 3\}$	2.6
	10. 日常生活への影響(倦怠感・生活)	3		
	11. 日常生活への影響(趣味・生活目標)	1		
G	12. カテーテル関連搔痒	1	$=5-[10]$	4
H	13. 脱血状況	4	$=5-\{([12]+[13])\div 2\}$	2.5

VAN



TCC看護評価シート

TCCN score

Date	2024/1/1
Name / Age	臨床 花子 / 70
Access	TCC

Average	4.25	Point
Total	34	Point



TCC Nursing Radar Chart

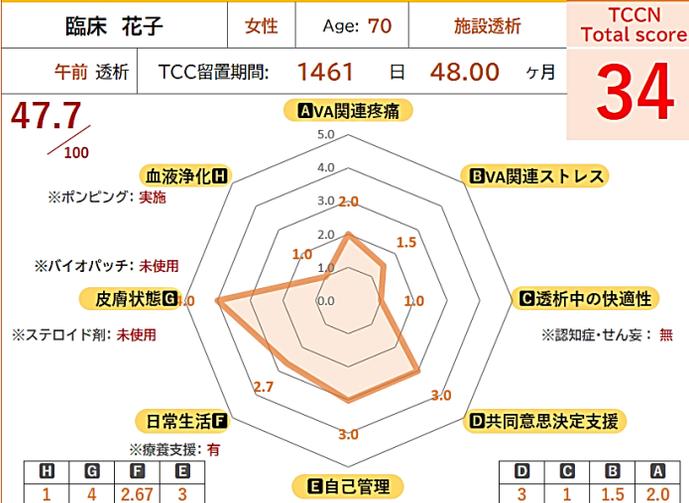
Score : 0-16 : Stable, 17-32 : Mild, 33- 48 : Moderate, 49-65 : Severe

2024/1/1

Moderate

TCCN Total score

34



VAN

【期待】

1. 臨床実績や臨床研究で活用し、**看護実践の可視化**とエビデンスの構築に寄与する。
2. 臨床看護師の**モチベーションアップ**に寄与したい。

【おねがい】

1. TCC看護スコアシート(TCCNs)は、ご自由に臨床でご活用ください。
2. TCC看護スコアシート(TCCNs)を学会発表などでの、ご使用時では、出典を提示してご活用ください。



出典：一般社団法人 日本臨床腎臓病看護学会 TCC看護スコアシート Version2

VA看護管理者

Vascular Access Nursing Manager

患者さんもスタッフも
あなたのVA看護を待っています…



TCC看護スコアシート		氏名:	総合点数 点
ポンピング：有・無	バイオパッチ：有・無	施設透析・在宅透析	
認知症：有・無	療養支援：有・無	留置日時:	

01. 最近(2週間)、カテーテルに関連する痛みはありますか？

A

 0	 1	 2	 3	 4	 5
全く痛くない	わずかに	すこし	かなり	非常に	我慢できないくらい痛い

02. カテーテルの見た目はどうですか？

B

 0	 1	 2	 3	 4	 5
全く気にならない	わずかに	すこし	かなり	非常に	誰にも見られたくない

03. 透析でない日に、カテーテルのことで、不安や憂鬱になる時がありますか？

B

 0	 1	 2	 3	 4	 5
全くない	たまに	ときどき	しばしば	たびたび	毎回、不安で憂鬱になる

04. 最近(2週間)、透析中のあなたの自由度はどうですか？

C

 0	 1	 2	 3	 4	 5
全く不自由ない	わずかに	すこし	かなり	非常に	全く動かせない(身体拘束:有)

05. カテーテルのことで不安や気になることがあるときは、どうしていますか？

D

 0	 1	 2	 3	 4	 5
毎回相談する	たびたび相談する	しばしば相談する	たまに相談する	めったに相談しない	全く相談しない

06. 消毒をする際に困っていることはありますか？

E

 0	 1	 2	 3	 4	 5
全く困っていない	たまに	ときどき	しばしば	たびたび	毎回困っている

07. カテーテルの挿入部の発赤やカテーテルに亀裂がないか確認していますか？

E



毎日、確認
している



たまに



ときどき



しばしば



たびたび



全く確認
していない

08. 入浴などの日常生活に悪影響はありますか？

E



全くない



たまに



ときどき



しばしば



たびたび



毎回ある

09. 透析後の倦怠感を感じている時間はどのくらいですか？ ※透析シフト:午前・午後・夜間

F



全くない



2時間未満



4時間未満



6時間未満



6時間以上



翌日まで

10. 透析後の倦怠感の程度はどのくらいですか？

F



全くない



ごく軽度
活動に支障なし



軽度
やや疲れやす
いが活動可能



中等度
活動にやや
制限あり



高度
休息が必要とし、
日常生活に支障



重度
ほとんどの
活動が困難

11. カテーテルにて、趣味や旅行などへの悪影響はありますか？

F



全くない



たまに



ときどき



しばしば



たびたび



毎回ある

12. 最近(2週間)、カテーテルの挿入部や周囲の痒みはありますか？

※ステロイド剤の使用: 有・無

G



全く
痒くない



ほとんど
痒くない



ときどき
痒い



痒みで
イライラする



痒みで日常
動作が中断する



我慢
できない

13. 過去6回の透析で指示された血流設定(QB)を一時的でも下げた透析の回数は何回ですか？

H



なし



1回



2回



3回



4回



5回以上